

取付・取扱説明書

室内用物干し竿QL型専用フック

ホスクリーン® QLH型

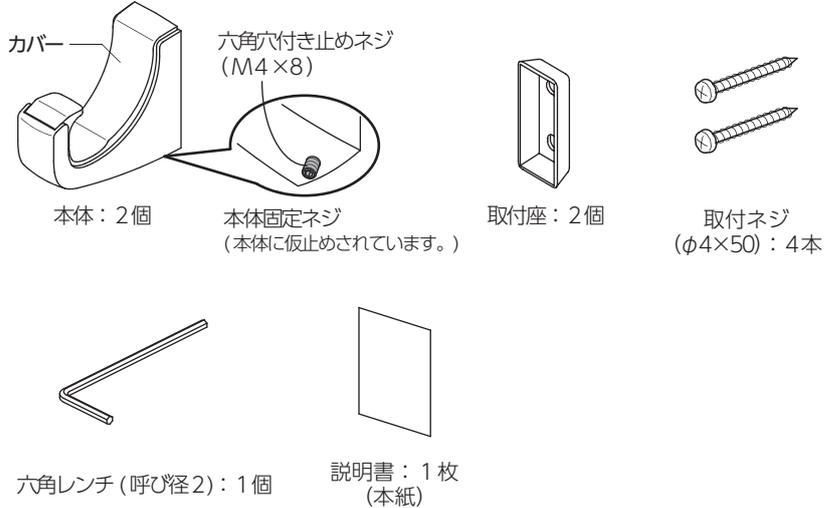
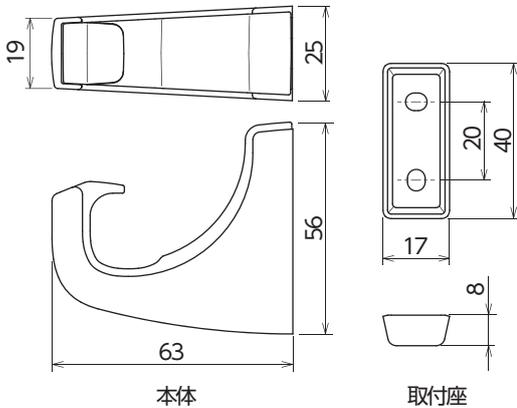
このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取付前に本書をよくお読みのうえ、手順に従って安全に注意し、正しく取付けてください。

本用紙は取扱説明書も兼ねていますので、施工終了後にこの用紙を
施主様へお渡し願います。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に**保管**し、必要なときにお読みください。



寸法図 (単位: mm) 梱包内容



取付け上の注意

警告 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。

- 暖房器具やベビーベッドの近くなど、落下すると危険な場所には取付けない。
(落下すると、火災やケガ・破損の原因となります。)
- 湯沸器の近くには取付けない。
(吊り下げた衣類が湯沸器に近づくこと火災の原因となります。また、湿気や熱により製品が腐食する恐れがあります。)

注意 「傷害または財産などへの損害が発生する恐れがある内容」です。

- 屋外や浴室など直接水のかかる恐れのある場所には取付けない。
(錆の原因となります。必ず一般室内に取付けてください。)
- 壁などの建築構造や取付ネジの有効性を理解されている方が取付ける。
それ以外の方は専門業者に取付けを依頼する。
(専門知識のない方が取付けると、落下や事故の原因となります。)

取扱い上の注意

警告 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。

- 次の物は絶対にかけない。
● 本体1個当たり8kgを超える重量の物 ● ランタンなどの火気のある物 ● 人が当たるとケガの恐れがある物
● 割れ物、落下すると危険な物や生き物など (火災やケガ・破損の原因となります。)
- ぶら下がったり、手すりなどの代わりにするなど製品やかけた物に無理な力をかけない。
(ケガ・破損の原因となります。)

注意 「傷害または財産などへの損害が発生する恐れがある内容」です。

- 製品を落下させるなどの強い衝撃を与えない。
(ケガや故障・破損の原因となります。また床や家財などにキズが付くことがあります。)
- 製品を分解、改造しない。
- 物干し竿QL型以外の物干竿やひも・ロープを使用しない。
(製品に無理な力がかかり、破損の原因となります。)
- ※1. 本製品に物をかけたまま、物干し竿QL型を収納しない。
- ※2. 本製品より外側の物干し竿QL型へは物を掛けない。
(製品に無理な力がかかり、落下によるケガや破損の原因となります。)

※1

※2

- 製品が正常に機能しなくなったとき、または損傷したときは使用を中止し、新しいものと交換する。
(使用し続けると、落下によるケガや破損の原因となります。)

取付けのしかた (単位: mm)

1 「取付座」の取付け

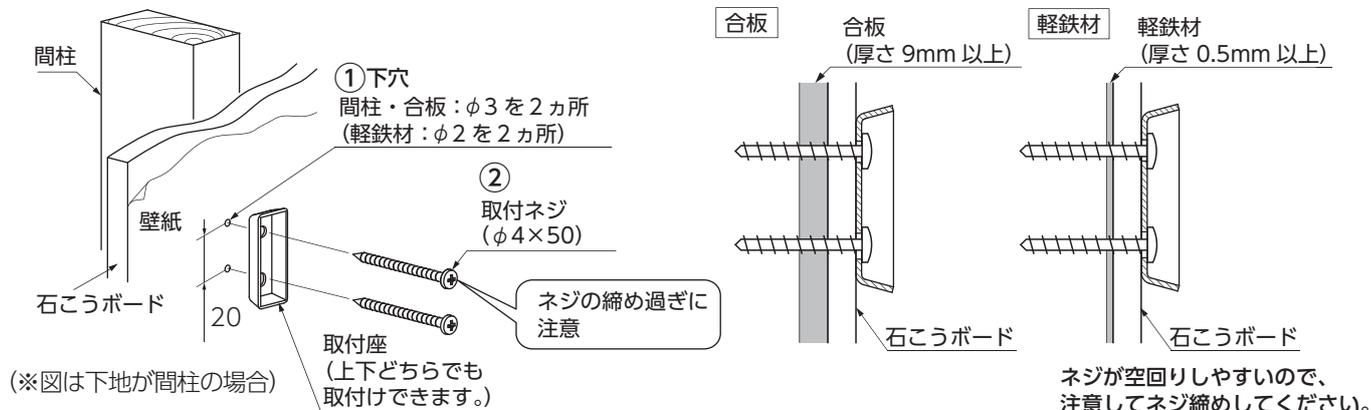
取付方法は、壁や下地の材質によって異なります。

●市販の地下探し用針やセンサーなどを使用して、下地に柱・間柱・合板・軽鉄材のある箇所に下穴をあけてください。

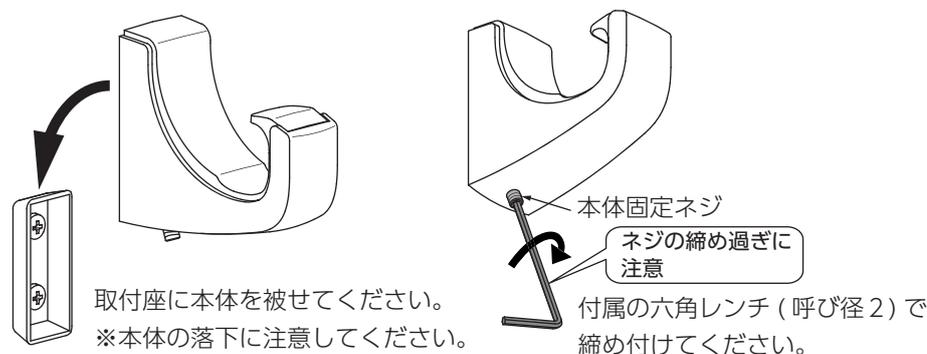
下地のない箇所には取付けないでください。

※建築時にあらかじめ設計に組み込む場合は、本製品を取付ける箇所を合板などで十分に補強するとより安心してご使用いただけます。

●電動ドライバーはネジ締め終わりの手前4～5mmでとめ、その後は手回しで感触を確かめながらネジ締めをしてください。



2 「本体」の取付け

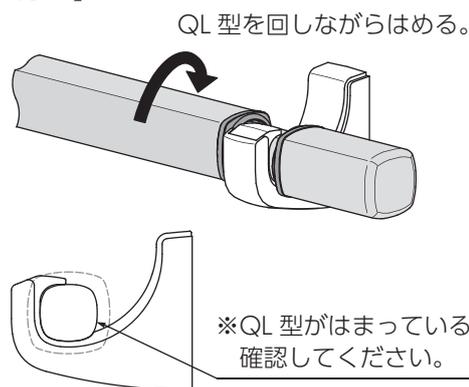


3 点検

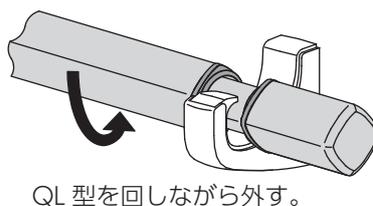
最後に、製品が確実に取付いていることを必ず確認してください。

物干し竿QL型の着脱方法

【取付け】



【取外し】



材質

本体	亜鉛ダイカスト (メッキ仕上)
カバー	ABS樹脂
取付座	ステンレス
ネジ類	ステンレス

お手入れ

■日常のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてください。

湿気などにより腐食する場合がありますので、こまめにお手入れをしてください。

■汚れが目立つとき

①中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを拭き取ります。

②洗剤が残らないようによく水拭きします。

③乾拭きします。

メンテナンス

■本体の取付けがゆるんだりぐらつくとき

すぐに使用を中止し、本体固定ネジ及び取付ネジを締め直してください。締め直してもネジが空回りする場合は、すぐに使用を中止してください。

※再度取付けする場合は、ネジ位置をずらして取付けるなどの処置が必要ですので、専門の施工業者へ依頼してください。